

活動タイトル	ながのこどもわくわくカフェ	団体名	NPO法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト	
<p>1年間の活動(アウトプット)の目標(事業全体)</p>	<p>1 運営委員会の運営(年6回) 2 ながのこどもわくわくカフェの運営 ・子育てサロンぴーかーぶー(子育て中の保護者の居場所)の運営(年24回) ・こどもカフェの(学習支援、食事支援)の運営(年36回) ・ティーンズかふえ(思春期相談)の運営(年12回) 3 専従スタッフ・ボランティアの育成 他機関、NPOセンター等との連携により、専従スタッフやボランティアの育成やスキルアップを図る。</p>		<p align="center">■活動風景</p>	
<p align="center">■活動報告</p> <p>1 運営委員会の運営 元養護教諭、弁護士、小児科医、助産師、民生児童委員、地域の代表者等と運営委員会を開催し、ネットワークをつくり、カフェの運営や広報の方法について協議した。</p> <p>2 ながのこどもわくわくカフェの運営 (1) 子育て中の保護者の居場所の運営(ぴーかーぶー) ・子育て中の保護者に対して、当事者同士のおしゃべり会、ハンドマッサージ、離乳食講習会等 各種専門家からのアドバイスを受け、自信をもって子育てできる機会を提供。 ・子育て相談、講座、サロン等の開設 (2) こどもカフェの運営 地域で支える「一場所多機能」な子どもだけでも通える居場所を運営し、学習支援、食事支援、悩み相談を行った。 (3) 思春期相談の運営(ティーンズ相談室) ・友人関係や思春期に起こる相談しにくい悩みについて、気軽に相談できる場所を元養護教諭、助産師、保健師、医師等と連携して行った。 ・相談室、サロン、講座</p> <p>3 専従スタッフ、ボランティアの育成 シニア大学、NPOセンター等との連携により、専従スタッフやボランティアの育成やスキルアップを図った。</p>	<p align="center">■1年間の目標に対する達成状況</p> <p>・運営委員会の設置と運営 委員会の開催/6回実施 事業の計画や実施事業の検証を行った。</p> <p>・子育てサロンの開催 おしゃべり会の開催/7回(中止1回、参加者なし4回) 達成率28.6% 子育てミニ講座の開催/17回(中止1回) 達成率94.1%</p> <p>・ながのこどもいきいきカフェの運営 ①学習支援 計35回実施(1回台風のため中止、貸会場のため日程変更不可能) 達成率97.1%、月2回から3回へ50%の増平均8.1人、リピート率88.9% ②食事支援 計35回実施/夕食23回、軽食12回 達成率97.1% 1回平均10.3名の参加 リピート率 88.9%</p> <p>ティーンズ相談室 12回実施/達成率100% 参加者総数 88人</p> <p>専従スタッフ、ボランティアの育成 ボランティア参加総数 261名 成人107名、学生154名、視察者24名</p>	<p>学習風景</p>	 <p>ボランティアのお兄さんにわからないところを教えてくださいました。</p>	
<p align="center">■1年間の活動のまとめ</p> <p>○当初の計画通り、子育てサロン(ぴーかーぶー)、こどもカフェ(学習支援、食事支援)、ティーンズかふえ(思春期相談)の一場所で多機能を持った居場所を開催・運営した。 ○活動も2年目となり、地域の住民自治協議会、小学校と連携ができ、一人暮らしの高齢者や子どもがブラザにきている子どもたちの参加があり、地域の居場所となりつつある。8月6日、20日に夏休みスペシャル・児童27名、高齢者5名の参加があった。 ○「災害時への対応について」「ボッチャ体験教室」等、防災士、県指導者等地域の皆さんの力を借り、いろんな体験をすることができた。 ○カフェの活動が、SDG'sの活動にそった持続可能な社会づくりも意識して活動を行った。</p>	<p align="center">■事業を通じて得られたノウハウ</p> <p>○元養護教諭、弁護士、小児科医、助産師、民生児童委員、地域の代表者等と運営委員会を開催し、事業を行うことにより、ネットワークができボランティア、物品提供の協力等が得やすい体制ができた。 ○フードバンク、地域の方々から寄付された食材を有効に活用した食事支援の内容を、おいしく、栄養的にも優れた、レシピ集としてまとめることができた。</p>	<p align="center">■実施した人材育成策</p> <p>○長野県NPOセンターと連携し、地域まるごとキャンパス(地域の高校・短大・大学生等を対象)のアクティブラーニングのフィールド、ユースリーチの活動の場として人材育成を図った。 ○長野県・長野県NPOセンターが行ったボランティア育成講座に、昨年度の報告集を資料として提供するとともに活動の場を提供した。 ○防災講座を実施し、スタッフの防災への意識を高めるとともに、実際の対応について確認した。</p>	<p align="center">■活動成果のアピールポイント(自由記入)</p>	
			<p>この1年間の活動を</p>	<p>継続出席の小・中学生の80%に学習意欲の向上、自己肯定感の醸成を達成しました。</p>
			<p align="center">■受益者の変化(効果測定結果等)</p>	
			<p>わくわくカフェ(学習支援) ○高校生が、継続的な参加により、学力が向上し、看護大学に推薦入学できた。 ○継続的な参加により、「勉強が楽しくなった」と意欲的に勉強に向かうなど学習意欲の向上、自己肯定感の醸成が見られた。</p>	